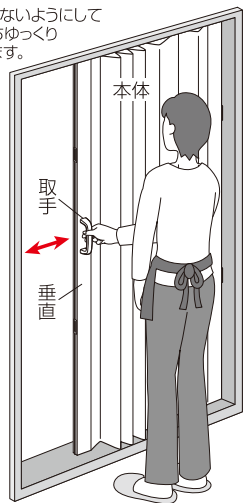


操作方法

操作する前に必ず確認してください。

- レールが取付位置にしっかり固定されていますか？
 - マグネット受板が取付位置に正確にしっかり固定されていますか？
 - 周辺に障害物等がありませんか？
- 上記3項目が確認できましたら、必ず取手を持ってゆっくり操作してください。(下図参照)

ドアが傾かないようにして取手を持ちゆっくり開閉させます。



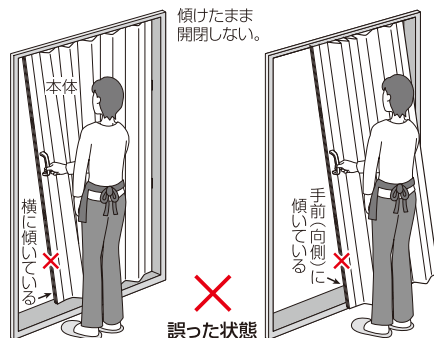
正しい状態

次のような誤った操作はしないでください。

△注意 下図のような操作をしますと故障、又は破損の原因になりますので、おやめください。



誤った状態



誤った状態

△取扱い上の注意

※塗料に含まれる有機溶剤のおいがすることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

※アコーディオンドア本体を強い力で引っ張ったり、ぶら下がったりしますと、破損の原因や落下する場合があります。危険ですのでおやめください。(特に小さなお子様がアコーディオンドア本体にぶらさがったりしますと思わぬケガをする恐れがありますので、十分にご注意ください。)

※製品の性質上、レザーにシワがある場合がありますが、使用上問題ありません。

※気温変化によりレザーのシワが伸びにくい場合もありますが、使用上問題ありません。

※天災などの不可抗力やお客様の取扱不注意、不当な修理や改造による故障や破損などは保障致しません。



MADE IN CHINA

201809

発売元 株式会社フルネス

〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1170-1

アコーディオンドア

取付方法及び取扱説明書

SJ-2





幅：100cm・150cm・200cm
(幅200cmの場合・高さ200cm以上)

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取付方法及び取扱説明書をよくお読みの上、正しくお取り扱いいただきますよう、お願い致します。そのあと大切に保管し、わからないときは再読しご利用ください。

●はじめに

この製品を取り付ける前に、梱包されております部品(レール、マグネット受板、木ネジ、金ノコ)等をご確認ください。万一不足している場合、もしくは不良品がございましたら、販売店又は発売元までご連絡ください。

●取付用部品明細

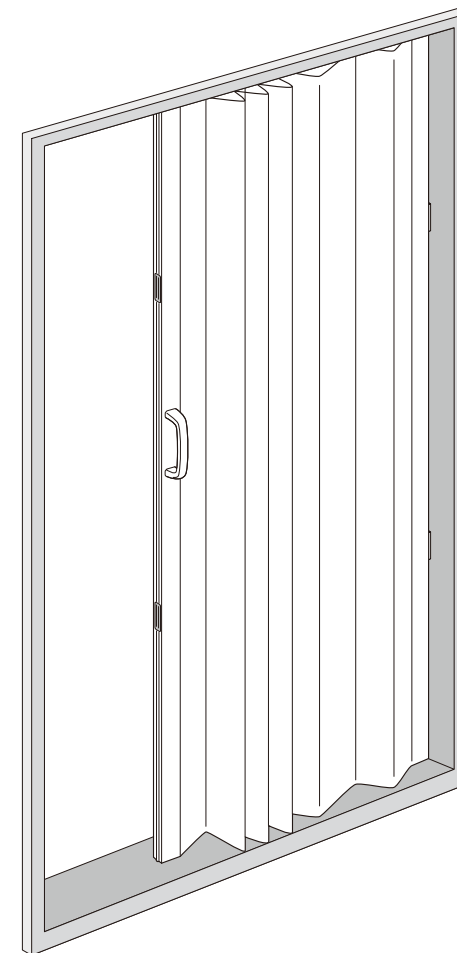
部品名	姿 図 / 入 数
レール	 穴数 幅100cm用：5個 150cm用：7個 200cm用：9個 1本
マグネット受板	 4枚
木ネジ	 幅100cm用：9本 150cm用：11本 200cm用：14本
金ノコ	 1本

●必要工具

⊕ドライバー 金ノコ(付属品)
ハサミ又はカッターナイフ
キリ

●主な材質

レール本体：塩化ビニル樹脂
ドア本体：塩化ビニル樹脂



※製品は改良の為、仕様を変更する場合がございます。ご了承願います。

※取付方法は裏面をご覧ください。

取付方法

取付時の注意

※商品の開梱・取り付けの際には、窓を開ける等、風通しが良い状態でお部屋を換気しながら開梱・取り付けを行って下さい。

※取付作業は安全の為、2人以上で行って下さい。

※火気、熱を発生するものそばには取り付けしないでください。熱で燃えたりする恐れがあります。

※この製品は木ネジを使用して取り付けますので、**取り付け場所が木部(板厚10mm以上)であること**をご確認の上、取り付けてください。

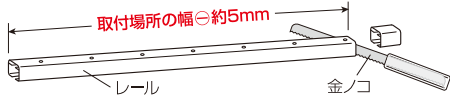
※石膏ボードへの取り付けは壁面を破損したり、落下する恐れがありますのでおやめください。

※取り付けに際しては付属部品(レール、マグネット受板、木ネジ)等の取扱いは、ケガをしない様十分にお気を付けてください。なお、危険ですので、小さなお子様の手に触れない様ご注意ください。

※浴室など、湿の多い場所や屋外には取り付けしないでください。

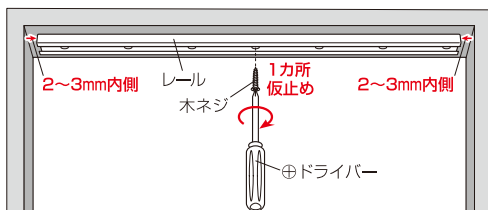
※本体の分解・改造及び部品の改造は、絶対にしないでください。

①レールを取付場所の幅より約5mm程度短くカットしてください。

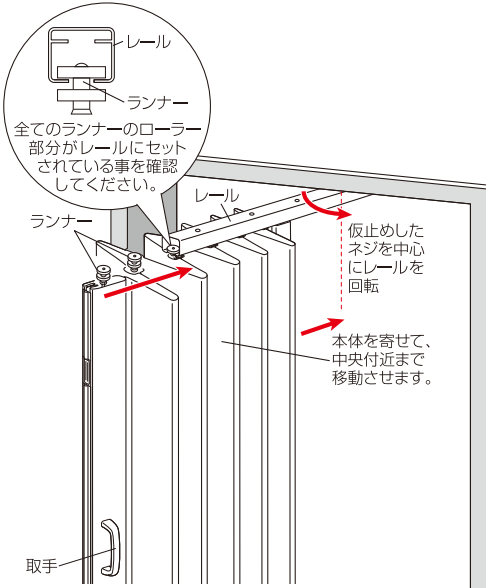


⚠注意 レールをカットすることで両側のネジ穴が無くなった場合は、レールにキリ等でネジ穴を開けてください。なお、レールのカット面は鋭くなっていますので手にケガをしない様、取り扱いには十分お気を付けてください。

②レール中央付近のネジ穴に付属の木ネジで仮止めしてください。(下図参照)

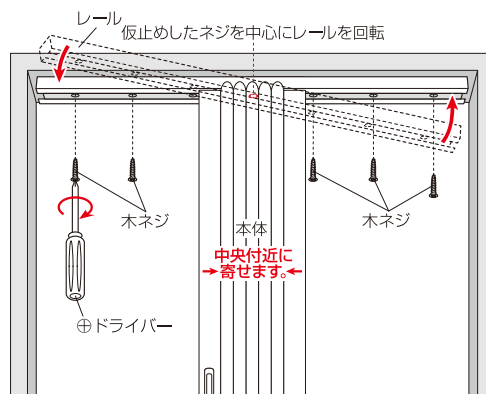


③レールを仮止めたネジを中心に回転させ、レールにドア本体をセットしてください。セット完了後、ドア本体をレール全体の中央付近(木ネジで仮止めた位置)に寄せてください。

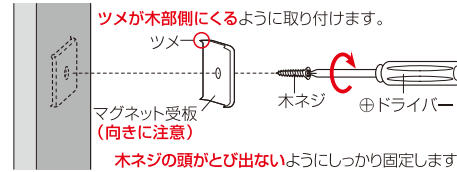


⚠注意 レールのカット面は鋭くなっていますので手にケガをしない様、取り扱いには十分お気を付けてください。

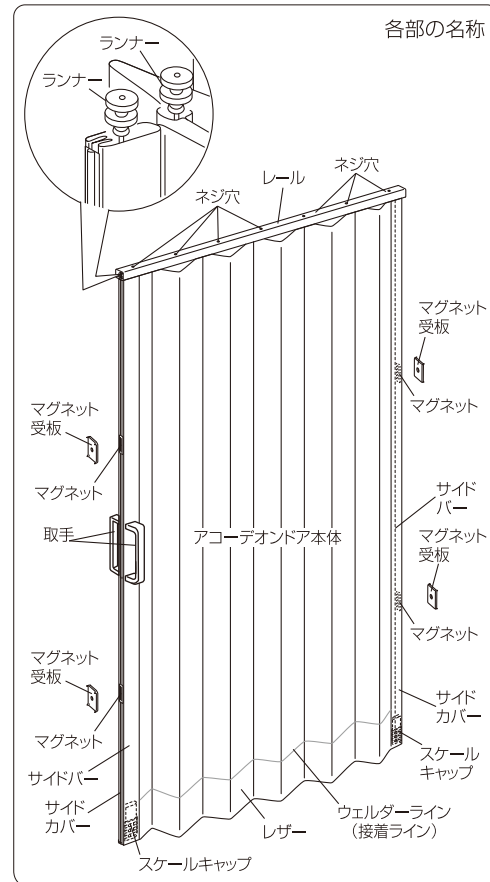
④レールの中央付近にドア本体を寄せたまま、仮止めた木ネジを中心に回転させ、レールを取付位置に戻した後、レールの残りのネジ穴に付属の木ネジで、両端から順に固定してください。なお、中央付近に仮止めされた木ネジも忘れずにしっかり締めて固定してください。



⑤マグネット受板の向きを確認し、柱面(木部)に前後2カ所(計4ヶ所)を付属の木ネジでしっかり固定してください。(マグネット受板をドア本体のマグネットに付けて取付位置に合わせてください。)



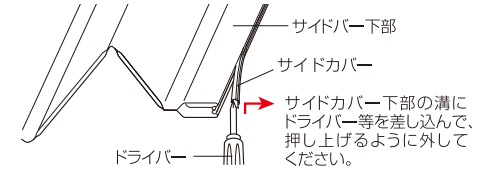
⚠注意 マグネット受板の向きを間違えますと木ネジの頭が飛び出て、ツメが外向きになり、非常に危険です。必ず、マグネット受板の向きを確認し、正しい向きで取り付けてください。また、マグネット受板のツメはとがっていますのでケガをしない様、取り扱いには十分お気を付けてください。



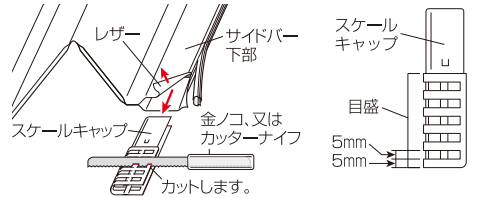
丈詰めをする場合

⚠注意 この製品は最大4.5cmまでの丈詰めが可能です。丈詰めされる際は、金ノコ(カッターナイフ)やハサミ等でケガをしないよう、取り扱いには十分にご注意ください。

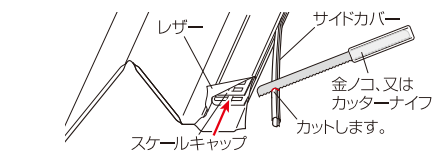
①サイドバー下部のサイドカバーを外してください。



②サイドバー下部のレザを少しはがしてスケールキャップを抜き取り、目盛に合わせて金ノコ等で、ご希望のサイズにカットしてください。



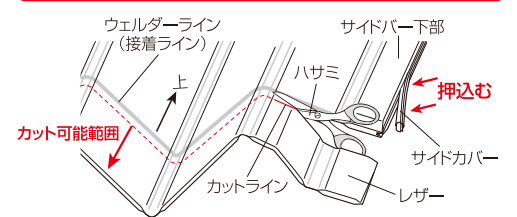
③カットされたスケールキャップをサイドバーに再びしっかり差し込んだ後、スケールキャップのカット部分の寸法に合わせて、サイドカバーを金ノコ等でカットしてください。



④逆サイドも同じように①~③の手順を繰り返してください。

⑤レザ部分をご希望のサイズに合わせて切り取った後、両サイド共にサイドカバーをサイドバーに押し込めば丈詰めは完了です。

⚠注意 レザ部分を切り取る場合はウェルダールイン(接着ライン)より上をカットしないでください。レザ内の芯がとび出ることがあります。

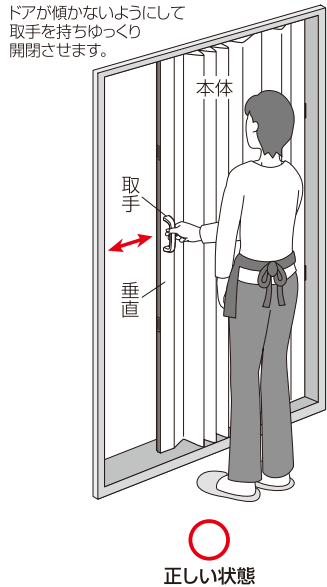


※操作方法は裏面をご覧ください。

操作方法

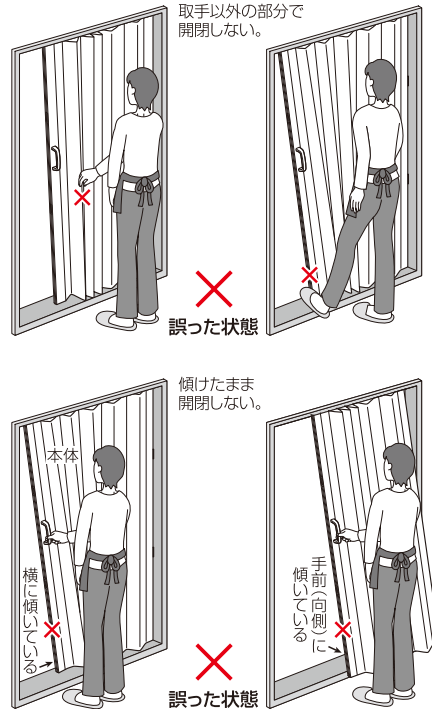
操作する前に必ず確認してください。

- レールが取付位置にしっかり固定されていますか？
 - マグネット受板が取付位置に正確にしっかり固定されていますか？
 - 周辺に障害物等がありませんか？
- 上記3項目が確認できましたら、必ず取手を持ってゆっくり操作してください。(下図参照)



次のような誤った操作はしないでください。

△注意 下図のような操作をしますと故障、又は破損の原因になりますので、おやめください。



△取扱い上の注意

- ※塗料に含まれる有機溶剤のにおいがすることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。
- ※アコーデオンドア本体を強い力で引っ張ったり、ぶら下がったりしますと、破損の原因や落下する場合があります。危険ですでおやめください。(特に小さなお子様がアコーデオンドア本体にぶらさがったりすると思わぬケガをする恐れがありますので、十分にご注意ください。)
- ※製品の性質上、レザーにシワがある場合がありますが、使用上問題ありません。
- ※気温変化によりレザーのシワが伸びにくい場合もありますが、使用上問題ありません。
- ※天災などの不可抗力やお客様の取扱い不注意、不当な修理や改造による故障や破損などは保障致しません。



MADE IN CHINA

201809

発売元 **株式会社フルネス**

〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1170-1

アコーデオンドア

取付方法及び取扱説明書

SJ-2






幅：200cm
高さ：174cm・180cm・190cm

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取付方法及び取扱説明書をよくお読みの上、正しくお取り扱いくださいますようお願い致します。そのあと大切に保管し、わからないときは再読しご活用ください。

●はじめに

この製品を取り付ける前に、梱包されております部品(レール、マグネット受板、木ネジ、金ノコ)等をご確認ください。万一不足している場合、もしくは不良品がございましたら、販売店又は発売元までご連絡ください。

●取付用部品明細

部品名	姿図 / 入数
レール	 穴数：5つ 2本
マグネット受板	 4枚
木ネジ	 計14本
ジョイント	 1個
金ノコ	 1本

●必要工具

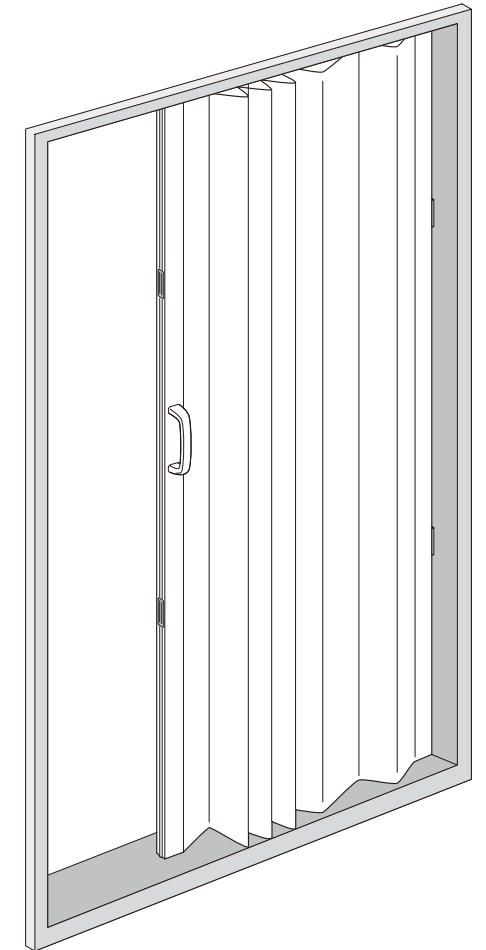
- ⊕ドライバー 金ノコ(付属品)
- ハサミ又はカッターナイフ
- キリ

●主な材質

- レール本体：塩化ビニル樹脂
- ドア本体：塩化ビニル樹脂

※製品は改良の為、仕様を変更する場合がございます。ご了承願います。

※取付方法は裏面をご覧ください。



取付方法

取付時の注意

※商品の開梱・取り付けの際には、窓を開ける等、風通しが良い状態でお部屋を換気しながら開梱・取り付けを行って下さい。

※取付作業は安全の為、2人以上で行って下さい。

※火気、熱を発生するものそばには取り付けしないでください。熱で燃えたりする恐れがあります。

※この製品は木ネジを使用して取り付けますので、**取り付け場所が木部(板厚10mm以上)であることを**ご確認の上、取り付けてください。

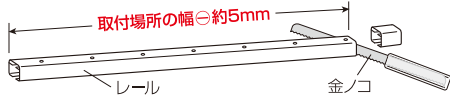
※石膏ボードへの取り付けは壁面を破損したり、落下する恐れがありますのでおやめください。

※取り付けに際しては付属部品(レール、マグネット受板、木ネジ)等の取扱いには、ケガをしない様十分にお気を付けてください。なお、危険ですので、小さなお子様の手に触れない様ご注意ください。

※浴室など、湿の多い場所や屋外には取り付けしないでください。

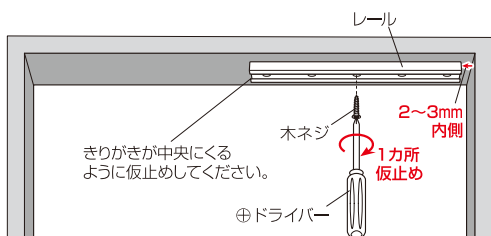
※本体の分解・改造及び部品の改造は、絶対にしないでください。

①レールを取付場所の幅より**約5mm程度短く**カットしてください。

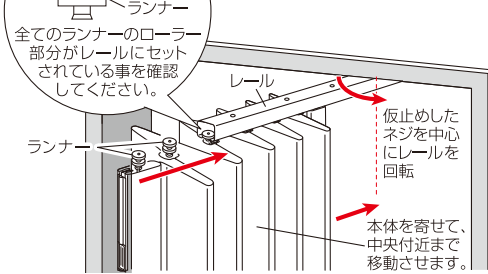


⚠️注意 レールをカットすることで両サイドのネジ穴が無くなった場合は、レールにキリ等でネジ穴を開けてください。なお、**レールのカット面は鋭くなっています**ので手にケガをしない様、取り扱いには十分お気を付けてください。

②1本のレール**中央付近のネジ穴**に付属のネジで**仮止め**してください。(下図参照)

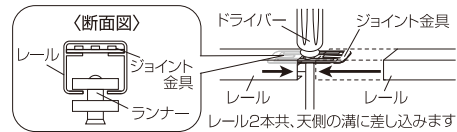


③レールを仮止めたネジを中心に回転させ、レールにドア本体をセットしてください。セット完了後、ドア本体をレール全体の中央付近(木ネジで仮止めた位置)に寄せてください。



⚠️注意 レールのカット面は鋭くなっていますので手にケガをしない様、取り扱いには十分お気を付けてください。

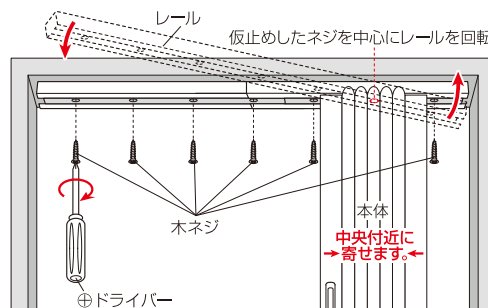
④ジョイント金具中央部分の穴にドライバーを入れたままレールを差し込み、ドライバーを挟み込みます。



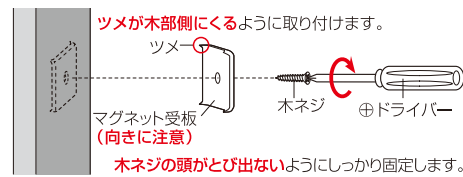
ドライバーを抜き、ジョイント部にすき間ができないようにしっかり合わせます。

⚠️注意 ジョイントはきつくなっています。指を挟んだり、ケガをしない様、十分ご注意ください。

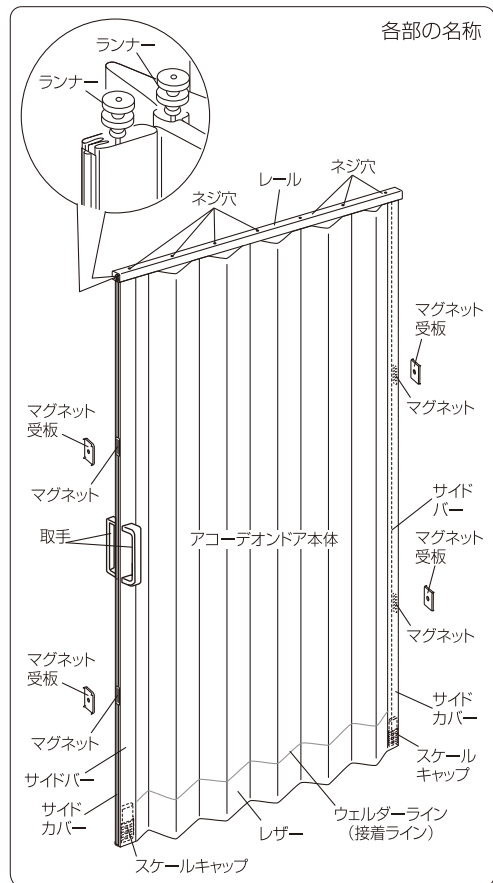
⑤仮止めたネジ付近にドア本体を寄せたまま、仮止めた木ネジを中心に回転させ、レールを取付位置に戻した後、レールの残りのネジ穴に付属の木ネジで、**両端から順に**固定してください。なお、②で**仮止めた木ネジも忘れず**にしっかり締めて固定してください。



⑥マグネット受板の**向きを確認**し、柱面(木部)に前後2カ所(計4ヶ所)を付属の木ネジでしっかり固定してください。(マグネット受板をドア本体のマグネットに付けて取付位置に合わせてください。)



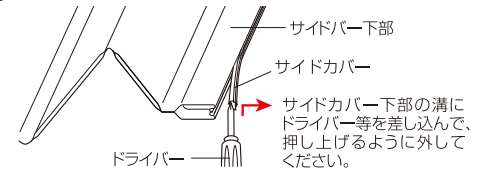
⚠️注意 マグネット受板の向きを間違えますと木ネジの頭が飛び出て、ツメが外向きになり、非常に危険です。必ず、マグネット受板の向きを確認し、正しい向きで取り付けてください。また、マグネット受板のツメはとがっていますのでケガをしない様、取り扱いには十分お気を付けてください。



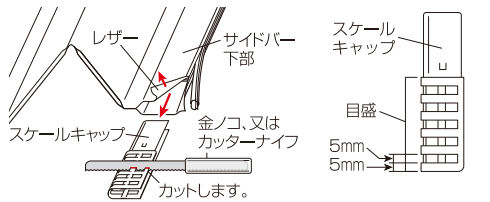
丈詰めをする場合

⚠️注意 この製品は最大4.5cmまでの丈詰めが可能です。丈詰めされる際は、金ノコ(カッターナイフ)やハサミ等でケガをしないよう、取り扱いには十分ご注意ください。

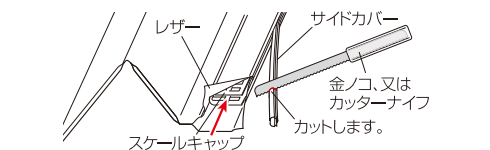
①サイドバー下部のサイドカバーを外してください。



②サイドバー下部のレザを少しはがしてスケールキャップを抜き取り、目盛に合わせて金ノコ等で、ご希望のサイズにカットしてください。



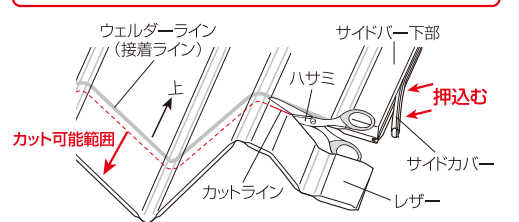
③カットされたスケールキャップをサイドバーに再びしっかり差し込んだ後、スケールキャップのカット部分の寸法に合わせて、サイドカバーを金ノコ等でカットしてください。



④逆サイドも同じように①~③の手順を繰り返してください。

⑤レザ部分をご希望のサイズに合わせて切り取った後、両サイド共にサイドカバーをサイドバーに押し込めば丈詰めは完了です。

⚠️注意 レザ部分を切り取る場合はウェルダールイン(接着ライン)より上をカットしないでください。レザ内の芯がとび出ることがあります。



※操作方法は裏面をご覧ください。